

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「チャイナ・ロード（愛称 西遊記）」は、このたび、第23期の決算を行いました。

当ファンドは、中国株マザーファンドおよび中国A株マザーファンドの各受益証券への投資を通じて、中華人民共和国の取引所上場の株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第23期末(2015年7月28日)

基準価額	10,000円
純資産総額	4,039百万円

第23期

騰落率	26.1%
分配金(税込み)合計	2,613円50銭

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページの「ファンド一覧」等から当ファンドのファンド名称を選択することにより、「ファンド詳細」ページにおいて運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。

チャイナ・ロード (愛称 西遊記)

追加型投信/海外/株式

作成対象期間：2015年1月29日～2015年7月28日

交付運用報告書

第23期(決算日 2015年7月28日)

 **岡三アセットマネジメント**
〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214 (営業日の9:00～17:00)

[ホームページ]
<http://www.okasan-am.jp>

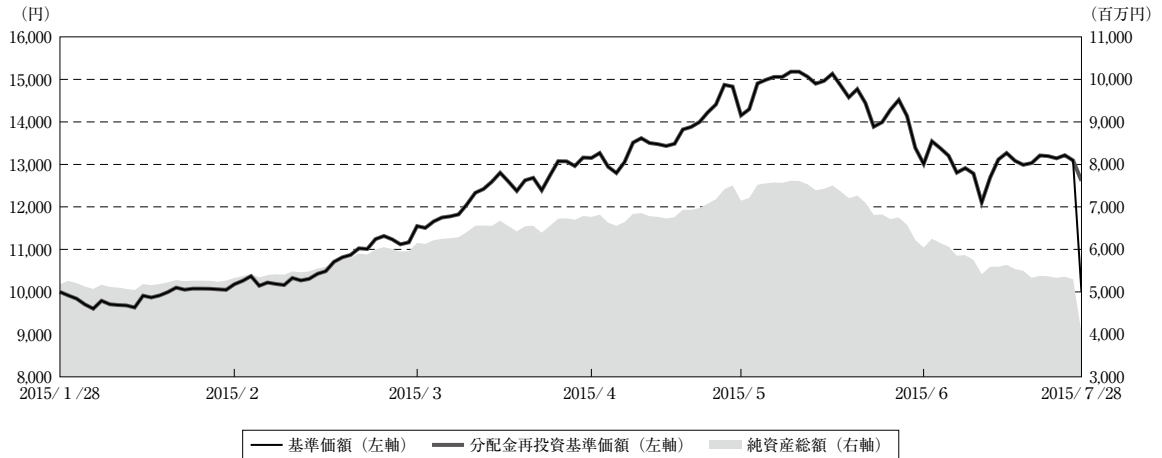
※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



運用経過

期中の基準価額等の推移

(2015年1月29日～2015年7月28日)



期首：10,000円

期末：10,000円（既払分配金（税込み）：2,613円50銭）

騰落率：26.1%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、期首（2015年1月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

主要投資対象である「中国株マザーファンド」及び「中国A株マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・政策の動きに注目し、一時高位に組み入れていた鉄道建設株が中国政府による「一帯一路」構想の詳細発表などを受けて上昇したこと。
- ・中国本土のソフトウェアなどの中小型株が大幅に上昇したこと。
- ・為替市場において、香港ドルおよび中国人民元が対円で上昇したこと。

（主なマイナス要因）

- ・株式市場への追従やポートフォリオのバランスを考慮し、「中国株マザーファンド」において保有した銀行株や通信株が軟調に推移したこと。

1万口当たりの費用明細

(2015年1月29日～2015年7月28日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	円 115 (64) (45) (6)	% 0.964 (0.536) (0.375) (0.053)	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株式)	13 (13)	0.111 (0.111)	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	9 (9)	0.075 (0.075)	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	10 (6) (0) (4)	0.083 (0.050) (0.003) (0.030)	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、税理士費用など
合計	147	1.233	
期中の平均基準価額は、11,980円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

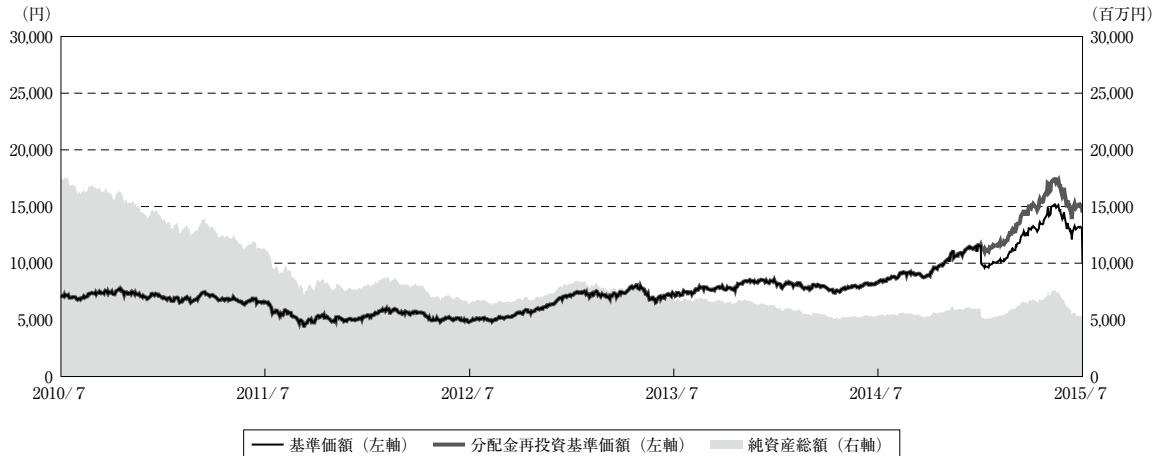
(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

最近5年間の基準価額等の推移

(2010年7月28日～2015年7月28日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2010年7月28日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2010年7月28日 期初	2011年7月28日 決算日	2012年7月30日 決算日	2013年7月29日 決算日	2014年7月28日 決算日	2015年7月28日 決算日
基準価額 (円)	7,170	6,583	4,910	7,208	8,303	10,000
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0	0	0	0	4,087
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	△8.2	△25.4	46.8	15.2	74.3
香港日株指数騰落率 (%)	-	5.5	△25.3	3.8	12.7	2.2
香港レッドチップ指数騰落率 (%)	-	7.3	△11.8	9.2	12.7	△6.6
香港ドル/円騰落率 (%)	-	△11.4	1.1	24.9	4.0	21.0
純資産総額 (百万円)	17,674	11,270	6,545	6,745	5,380	4,039

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

(注) 香港日株指数、香港レッドチップ指数は当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する指数として記載しているものです。

投資環境

(2015年1月29日～2015年7月28日)

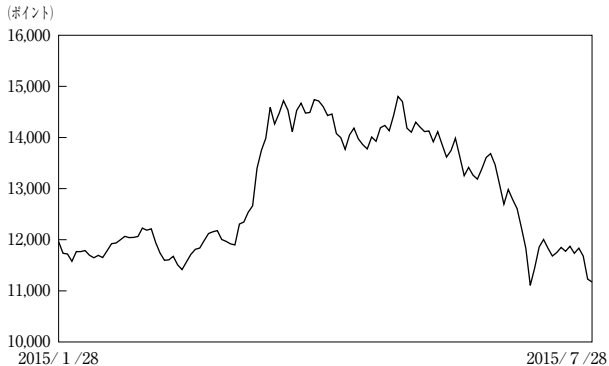
2月に追加金融緩和が実施された一方、不動産価格の下落などを背景に景気減速懸念が続いたことから、香港・中国株式市場は3月中旬にかけては方向感に乏しい展開となりました。しかし、4月上旬にかけて、中国政府による「一帯一路」構想などの発表に加え、中国本土の公募ファンドによる香港市場への投資規制が解禁されたことから、香港市場は急伸しました。その後、中国本土の個人投資家による信用取引の活発化を受けて、5月は中国本土市場を中心に一段高となりました。6月以降は、ギリシャ債務問題を巡る先行き不透明感から、下落基調に転じました。7月上旬は、ギリシャ債務問題の先行き不透明感が高まったことから一段安となりました。また、中国本土市場は、個人投資家の信用取引の処分売りから急落する展開となりました。7月中旬以降、ギリシャの金融支援が合意に至ったことや中国当局が株価対策を打ち出したことから、戻りを試す展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

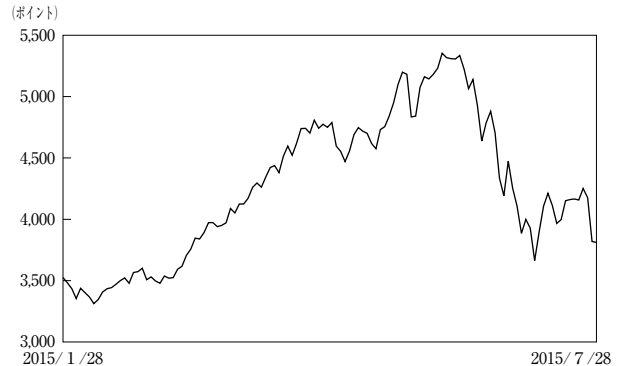
(2015年1月29日～2015年7月28日)

当ファンドの運用は「中国株マザーファンド」及び「中国A株マザーファンド」を通じて行いました。「中国株マザーファンド」の運用につきましては、3月中旬に中国政府が開催した国務院常務会議においてインフラプロジェクトの加速方針が示されたことを受けて、投資家心理が改善すると判断し、鉄道建設株を中心にウェイトを引き上げました。4月から5月にかけては、株価が上昇し、株価バリエーション面で割高と判断した鉄道建設株やソフトウェア株を売却したほか、足元の業績が伸び悩む銀行株を一部売却しました。7月以降は保険株、テクノロジー株などを中心に押し目買いを実施しました。「中国A株マザーファンド」については、4月から5月にかけての上昇局面でソフトウェア株や電子部品株を売却した一方で、7月以降、銀行株などの大型株を中心に押し目買いを行いました。

香港H株指数の推移



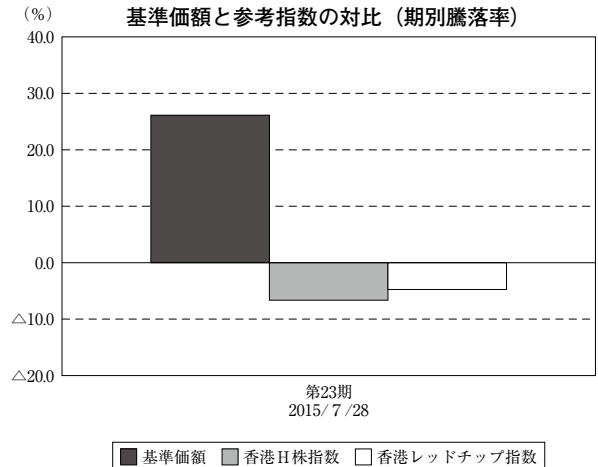
上海/シンセンCSI300指数の推移



当ファンドのベンチマークとの差異

（2015年1月29日～2015年7月28日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。
 （注）参考指数は、香港H株指数、香港レッドチップ指数です。

分配金

（2015年1月29日～2015年7月28日）

分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収入には、マザーファンドの利子・配当等収入のうち、この投資信託の信託財産に帰属すべき利子・配当等収入を含むものとします。基準価額が当初元本（1口当たり1円）を超えている場合は、当初元本を超える額の全額を分配します。今期の収益分配金につきましては、基準価額が当初元本を超えていたため、当ファンドの分配方針に基づき、1万口当たり2,613円50銭（税込み）といたしました。

なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項目	第23期
	2015年1月29日～ 2015年7月28日
当期分配金 （対基準価額比率）	2,613.50 20.720%
当期の収益	2,266
当期の収益以外	346
翌期繰越分配対象額	751

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当面の香港・中国株式市場については、全体としては、もみ合って推移する中、1－6月期の企業決算発表を8月中旬以降に控えて銘柄ごとに跛行色が強まる展開になると予想します。中長期的には、中国政府が金融・財政両面の政策支援を行うとの期待が株式市場を下支えする要因となり、底入れから反発局面になると考えます。

<チャイナ・ロード（愛称 西遊記）>

「中国株マザーファンド」及び「中国A株マザーファンド」への投資を通じて株式を高位に組入れる方針ですが、市況環境等によっては組入比率が高位にならない場合があります。

○中国株マザーファンド

マクロ環境や企業業績動向を分析し、セクターウェイト及び銘柄選択を重視した投資を行う方針です。中国政府の政策スタンスや企業戦略を注視しながら、市場の投資テーマや個別銘柄のバリュエーション、流動性などを考慮し、銘柄を選別します。なお、外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。

○中国A株マザーファンド

マクロ環境や企業業績動向を分析し、セクターウェイト及び銘柄選択を重視した投資を行う方針です。中国政府の政策スタンスや企業戦略を注視し、市場の投資テーマや個別銘柄のバリュエーション、流動性などを考慮し、銘柄を選別する方針です。銘柄選択等に当たっては、チャイナ・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッドからの投資アドバイスを参考にいたします。なお、外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。

お知らせ

・弊社は、資産運用・リスク管理態勢の高度化等への取り組みを一段と強化すべく、2015年4月1日付けで運用部門に関し以下の組織変更を行いました。

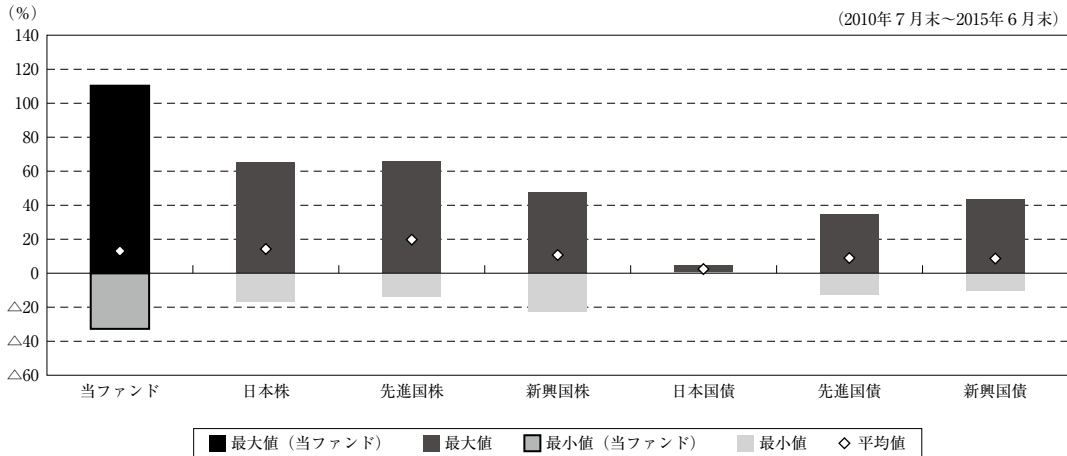
- ①運用企画部の新設 ②投資調査部を投資情報部に改称 ③運用各部を投資対象資産別に再編
④トレーディング部を運用本部から分離

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2004年1月29日から、原則として無期限です。	
運用方針	「中国株マザーファンド」および「中国A株マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、主として中国の取引所上場の株式を主要投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。外貨建資産については原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	「中国株マザーファンド」および「中国A株マザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。
	中国株マザーファンド	中国の取引所上場の株式を主要投資対象とします。
	中国A株マザーファンド	主に中国国内の金融商品取引所（上海証券取引所および深セン証券取引所）に上場する中国A株を投資対象とします。
運用方法	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
	中国株マザーファンド	中華経済圏の発展で恩恵を受けると思われる中国・香港籍の企業の株式を中心に投資します。銘柄については、主として中国国内で事業展開している企業の中から、中長期的に株価の上昇が期待できる企業を中心に選定いたします。
	中国A株マザーファンド	投資にあたっては、中国A株市場上場株式の中から、利益成長やバリュエーションから見て、中長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。
分配方針	年2回の決算時（毎年1月28日及び7月28日（それぞれ休業日の場合は翌営業日））に、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収入には、マザーファンドの利子・配当等収入のうち、この投資信託の信託財産に帰属すべき利子・配当等収入を含むものとします。 基準価額が当初元本（当初1口1円）を超えている場合は当初元本を超える額の全額を分配します。ただし、分配可能額が少額の場合は分配を行わないことがあります。基準価額が当初元本を下回っている場合は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ分配金額を決定します。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	110.3	65.0	65.7	47.4	4.5	34.9	43.7
最小値	△32.7	△17.0	△13.6	△22.8	0.4	△12.7	△10.1
平均値	13.0	14.2	19.7	10.6	2.4	8.9	8.6

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2010年7月から2015年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：シテイ世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド (円ベース)

※各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

（2015年7月28日現在）

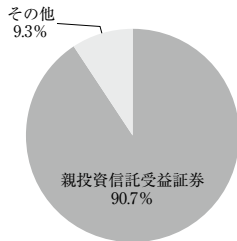
○組入上位ファンド

銘柄名	第23期末
	%
中国株マザーファンド	50.2
中国A株マザーファンド	40.5
組入銘柄数	2銘柄

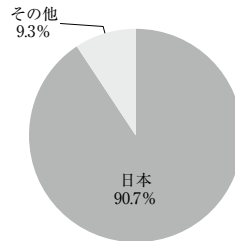
（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

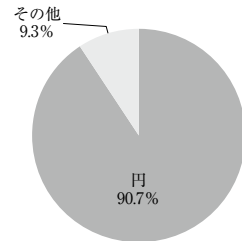
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

（注）国別配分につきましては発行国を表示しております。

純資産等

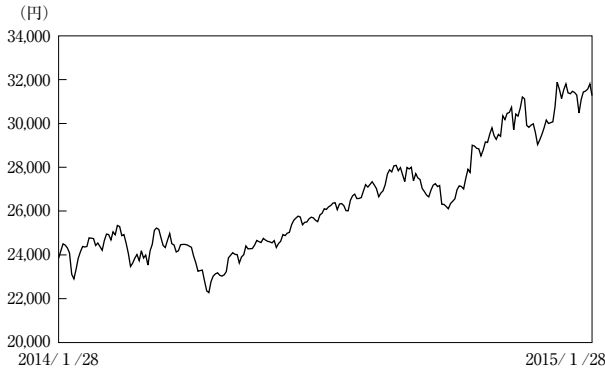
項目	第23期末
	2015年7月28日
純資産総額	4,039,323,586円
受益権総口数	4,039,225,612口
1万口当たり基準価額	10,000円

* 期中における追加設定元本額は977,363,222円、同解約元本額は2,120,394,682円です。

組入上位ファンドの概要

中国株マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2014年1月29日～2015年1月28日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (株式)	81 (81)	0.307 (0.307)
(b) 有価証券取引税 (株式)	60 (60)	0.228 (0.228)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	35 (35) (0)	0.135 (0.134) (0.001)
合計	176	0.670

期中の平均基準価額は、26,234円です。

(注) 上記項目の概要につきましては、2ページをご参照ください。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2015年1月28日現在)

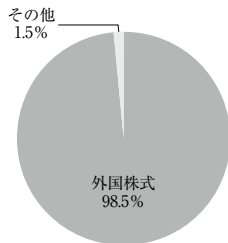
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	TENCENT HOLDINGS LTD	ソフトウェア・サービス	香港ドル	ケイマン島	7.9%
2	LENOVO GROUP LTD	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	香港ドル	香港	7.1%
3	CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	商業・専門サービス	香港ドル	香港	6.7%
4	INDUSTRIAL & COMMERCIAL BANK OF CHINA-H	銀行	香港ドル	中国	6.6%
5	BANK OF CHINA LTD-H	銀行	香港ドル	中国	6.4%
6	CHINA CONSTRUCTION BANK CORPORATION-H	銀行	香港ドル	中国	6.4%
7	CHINA OVERSEAS LAND & INVESTMENT LTD	不動産	香港ドル	香港	6.0%
8	CHINA RESOURCES LAND LTD	不動産	香港ドル	ケイマン島	4.0%
9	SINOTRANS LIMITED-H	運輸	香港ドル	中国	3.7%
10	CSR CORP LTD-H	資本財	香港ドル	中国	2.9%
	組入銘柄数		40銘柄		

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

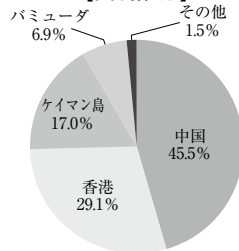
(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国を表示しております。

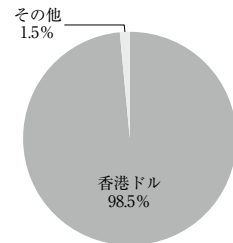
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

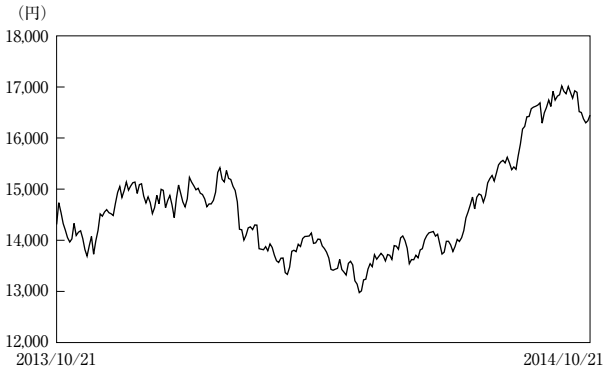
(注) 国別配分につきましては、発行国を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書（全体版）をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

中国 A 株 マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2013年10月22日～2014年10月21日)

項目	当期
	円
(a) 売買委託手数料 (株式)	48 (48)
(b) 有価証券取引税 (株式)	23 (23)
(c) 保管費用等	26
合計	97

(注) 費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 単位未満は0と表示しています。

【組入上位10銘柄】

(2014年10月21日現在)

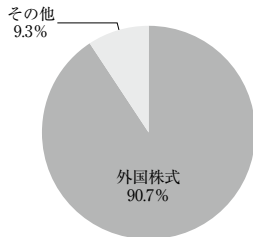
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 LUXSHARE PRECISION INDUSTR-A	資本財	元	中国	4.9%
2 GUANGDONG ALPHA ANIMATION-A	耐久消費財・アパレル	元	中国	4.6%
3 INNER MONGOLIA YILI INDUS-A	食品・飲料・タバコ	元	中国	4.3%
4 PING AN BANK CO LTD-A	銀行	元	中国	4.1%
5 GUANGZHOU HAIGE COMMUNICAT-A	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	元	中国	4.0%
6 NANJING CENTRAL EMPORIUM-A	小売	元	中国	3.8%
7 CHINA PETROLEUM & CHEMICAL-A	エネルギー	元	中国	3.6%
8 YONYOU SOFTWARE CO LTD-A	ソフトウェア・サービス	元	中国	3.5%
9 HAN'S LASER TECHNOLOGY IN-A	資本財	元	中国	3.3%
10 POLY REAL ESTATE GROUP CO -A	不動産	元	中国	3.0%
組入銘柄数		50銘柄		

(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

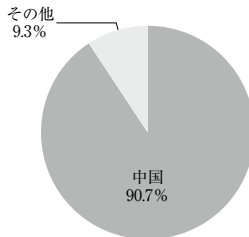
(注) 組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書 (全体版) に記載しております。

(注) 国 (地域) につきましては発行国を表示しております。

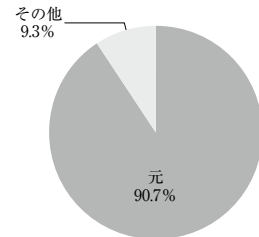
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。

(注) 国別配分につきましては、発行国を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書 (全体版) をご覧ください。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

○シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。
なお、シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバースファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。